

# 南丹市教育委員会会議録

平成 28 年第 7 回定例会

(平成 28 年 7 月 27 日)

## 平成28年南丹市教育委員会第7回定例会会議録

1. 日 時 平成28年7月27日(水)  
開会 午後3時30分 閉会 午後4時55分
2. 場 所 南丹市役所2号棟 教育委員会会議室
3. 付議事件 別紙議事日程のとおり
4. 招 集 者 委員長 武田 義史
5. 出席委員 委員長 武田 義史  
委員長職務代理 高屋 毅史  
委 員 吉田 尋子  
委 員 城戸 貴子  
教育長 森 榮一
6. 欠席委員 な し
7. 事 務 局 教育次長 岸本 薫  
教育参事 後藤 昌則  
教育総務課長 中川 勇夫  
学校教育課長 山内 紀子  
社会教育課長 寺田 成樹
8. 傍 聴 人 な し

午後3時30分開会

### 日程1 開会

委員長が平成28年南丹市教育委員会第7回定例会の開会を告げる。

### 日程2 会議録作成者の指名

委員長から会議録作成者に中川教育総務課長を指名する。

### 日程3 会議録の承認

## 日程4 報告事項

### (1) 主な行事報告等

(教育長)

- 6月21・22日、日吉・美山地域の小中学校、共同調理場及び美山放課後児童クラブの会場等視察をお世話になった。秋には園部・八木地域の教育施設を視察する予定。
- 6月24日、市学校支援地域本部事業運営協議会を開催した。桜が丘中学校を除く4中学校に学校支援地域本部を設置し、地域の支援を得ながら学校教育を充実させると共に、学校も地域に貢献する「地域とともに歩いていく学校づくり」の取組について交流協議を行った。園部中学校・美山中学校の事例発表をもとに意義深い交流が行われた。
- 6月27日、第2回南丹市社会教育委員会議を開催した。園部・八木の両公民館の今後の在り方について、広く協議をいただいた。
- 6月28日、聴覚に障がいのある方の社会参加の促進とボランティアの方との交流を目的とし、聴覚障がい者成人講座を開催した。障がいのある方7名、ボランティアの方8名が参加された。
- 6月29日、南丹市学校給食運営委員会を開催した。委員10名の参加のもと、新委員長に園部小学校の村山校長が選出され、27年度の事業報告と28年度の事業計画について承認を得た。
- 7月1日、平成29年度の予算編成に向けて、市長から「住んでよかった」と思える街づくりを目指す8項目を基本とした考え方が示された。
- 7月4日、市コミュニティ・スクール推進連絡会を開催した。本年度から日吉と美山地域の3小学校を加え、合わせて7小学校の各推進委員会による取組が進められている。
- 7月12日、市校園長会議を開催し、発達障害者支援法の改正に伴う、教育分野における改正点について改めて周知した。また、教職員研修や学力向上のための学力分析の重要性等への理解と適切な対応を求めた。また、夏休みを前にして教職員の服務規律の確保について指示した。同日、第3回南丹市社会教育委員会議を開催した。
- 7月15日、平成28年度英語教育強化地域拠点事業第1回運営指導委員会を開催した。関西大学の竹内理教授を委員長とした本年度の組織体制のもとで、平成28年度事業の計画案の承認を得た。
- 7月20日、幼・小・中学校において1学期の終業式を行った。

[質疑]

(高屋委員)

学校給食費の未納問題について、現状とそれに対する対応はどのようになっているのか。また旧町別に隔たりがあるのか。

(事務局)

現在のところ未納が発生することのないように、納入が遅れがちになっ

てきたりする家庭には、就学援助事業の利用案内をし、経済的支援を図る等の対応をとっている。地域的な顕著な隔たりは見られない。

(高屋委員)

今年度は園部町の文化祭も旧川辺小学校で行われると聞いているが、その場合の借用費用については社会教育委員会議で議論されているのか。

(事務局)

社会教育委員会議において、本年度については、各利用団体等が暫定的な代替施設として国際交流会館を利用された場合の支援の在り方について検討している。

各学校施設の活用については、市長部局の地域振興課が案内している手続き・使用料のとおり対応されるものと理解している。

## (2) 南丹市教育委員会の後援承諾について

(事務局)

資料に基づき報告

## 日程5 議 事

### 報告第6号 南丹市スクールバス条例施行規則の一部改正について

(事務局)

南丹市スクールバス条例施行規則の一部改正について、資料により説明。

[採 決]

報告第6号について委員長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

## 日程6 その他

### 前期学校等訪問について意見交換

(武田委員)

どの学校も落ち着いた雰囲気です。授業を受けられていた。

(吉田委員)

子どもも先生もいきいきしていた。英語の授業も子どもが積極的に取り

組み、楽しそうだった。

美山小学校での給食の時間では、再編後3か月経った頃だったが子ども同士が情報交換をして交流している様子が見えた。

(城戸委員)

美山地域の「美山学」や殿田小学校の英語の取り組みなど、各地域で特色ある取組がなされ、特に郷土愛を育む教育が小さい学年の頃から行われているのは良いことだと思った。

(高屋委員)

殿田小学校と胡麻郷小学校の校舎が設備面で充実した整備がなされていると感じた。

英語教育強化地域拠点となっている殿田中学校で、英語の授業時数が増えていないのはなぜか。また強化しているポイントや目的、そのための教員配置等の計画についてはどうだったのか。

(事務局)

国の委託事業であることから、国から年間約160万円の事業予算の配分を受けて教育研究に取り組んでいる。府教育委員会から日吉地域の3小中学校それぞれに1名ずつの加配教員定数の配分を受けて研究を進めている。本事業のポイントは、小学校英語教育の内容や方法、評価の在り方研究、学級担任の英語指導力の育成、中学校は小学校英語科の導入に伴う中学校英語科の高度化と高校との連携等である。中学校は指導時数を増加させることなく英語教育内容の高度化を図ることが国の考え方であることから、本市においても時数増は考えていない。

(事務局)

後期の園部・八木地域の学校等視察について、要望等あればお聞かせ願いたい。

(城戸委員)

これから視察する園部・八木中学校ブロックの英語科等の授業も参観してみたい。

(事務局)

要望を踏まえて日程を調整する。

(高屋委員)

学校訪問とは別に閉鎖中の園部公民館の大ホールを見学したり、園部保育所の修繕箇所を見せてほしい。

(事務局)

保育所所管の市長部局とも調整しながら、今後具体化を検討したい。

## その他

(事務局)

- 資料により、南丹市人権教育講座第2講について説明、依頼
- 資料により、全国ラジオ体操について説明、依頼
- 資料により、育ち合う子らの集いについて等説明、依頼
- 資料により、文化博物館、日吉郷土資料館特別展について説明、依頼
- 主な行事予定等説明

[次回定例会について]

(委員長)

次回の日程について、8月17日(水)午後3時30分開催としたいがどうか。

(委員)

\*委員長から各委員一人一人に諮り、全員一致で同意する。

(午後4時55分閉会)

南丹市教育委員会会議規則第19条第2項の規定により、ここに署名する。

平成 年 月 日

南丹市教育委員会委員長

---

南丹市教育委員会委員長職務代理者

---

南丹市教育委員会委員

---

南丹市教育委員会委員

---

南丹市教育委員会教育長

---

(会議録調製者)

南丹市教育委員会教育次長

---